

# 子ども期のクオリティ・オブ・ライフの 測定と関連要因の探究

日時：2010年1月10日（日）13：00～17：00

会場：お茶の水女子大学文教育学部第一会議室（文教育学部1号館1階）

【お申し込みは不要です。どなたでもご参加いただけます。】

## ●●第1部 基調講演●●

古荘純一（青山学院大学教育人間科学部教授・  
小児科医、児童精神科医）  
「QOL尺度調査：今日までの結果・考察、  
および今後の課題」

柴田玲子（聖心女子大学専任講師）  
「QOL尺度の実用化に向けて」

松寄くみ子（跡見学園女子大学教授）  
「QOL尺度を用いた介入例」

根本芳子（昭和大学医学部小児科臨床心理士）  
「QOL尺度幼児版の中間報告」

## ●●第2部 研究発表●●

室橋弘人（お茶の水女子大学）  
「子どものQOL尺度の心理統計学的特徴」

松本聡子・吉武尚美（お茶の水女子大学）  
「思春期の生徒のQOLと学校適応」

菅原ますみ（お茶の水女子大学）  
「乳児期の親子のQOL」

長谷川真里（横浜市立大学国際総合科学部准教授）  
「電子メディアが子どものQOLに与える影響：  
ウェブでの母親調査からの検討」

● お問い合わせ ●

お茶の水女子大学グローバルCOEプログラム事務局

電子メール：[jimu-gcoe@cc.ocha.ac.jp](mailto:jimu-gcoe@cc.ocha.ac.jp)

ファックス：03-5978-5247

